

クモの巣ネット／パワーネット／デルタックス

クモの巣ネット：NETIS KT-020056-VE（活用促進技術）（掲載期間終了）

パワーネット：NETIS KT-080009-A（掲載期間終了）建設技術審査証明第1401号

落石防護

落石予防

崩壊土砂
／土石流

地山補強
／植生

雪崩

工事



クモの巣ネット



パワーネット

特長

クモの巣ネット／パワーネット／デルタックスは、素線引張強度 $1770\text{N}/\text{mm}^2$ 以上の硬鋼線で製作された高強度ネットと、補強材などの鋼材を組み合わせた地山・切土補強土工／のり面保護工／落石予防工です。

① 高強度ネット

一般的な金網の素線引張強度の3～6倍の強度を有した素線を使用しているため、耐破網性に優れています。また、表面処理を亜鉛アルミニウム合金めっき以上の処理を施しているため、耐久性にも優れています。

② クモの巣ネット

高強度ネットと補強材を組合せることで、従来の鉄筋挿入工に補強材間の中抜け（すり抜け）のすべり力に対して抵抗することを付与することができます。想定すべり層厚3.0m以下の表層すべり対策や、既設吹付のり面、擁壁の補修・補強対策として使用することができます。

③ パワーネット

高強度ネットを、全ネジ異形棒鋼の鋼材（ネイル）に取り付けた専用プレートで支圧することにより、地盤の変状が始まる初期段階から、表層の緩みを抑制することができます。想定すべり層厚1.5m以下の表層すべり対策や、既設吹付のり面、擁壁の補修・補強対策のほか、落石予防工として使用することができます。

④ デルタックス

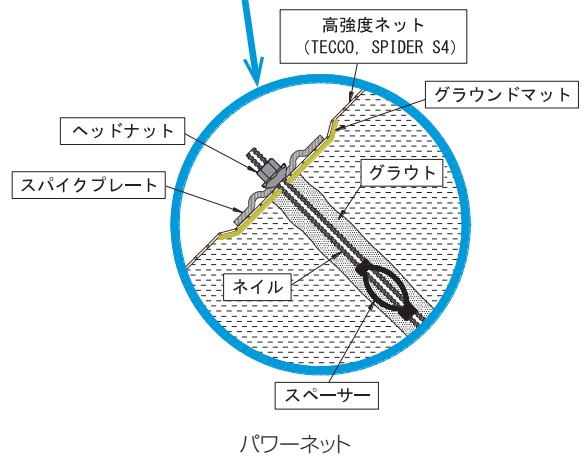
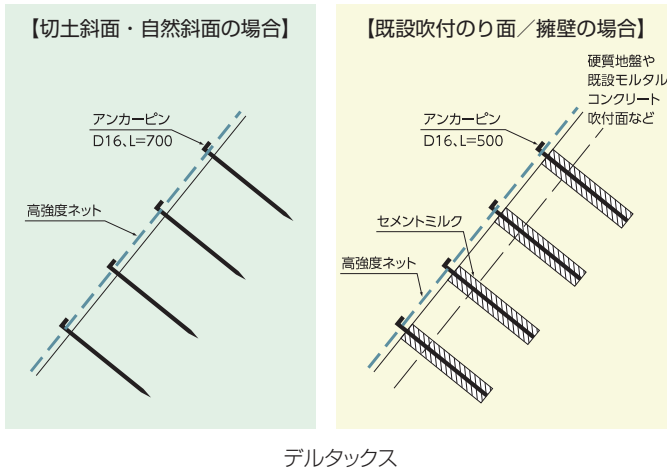
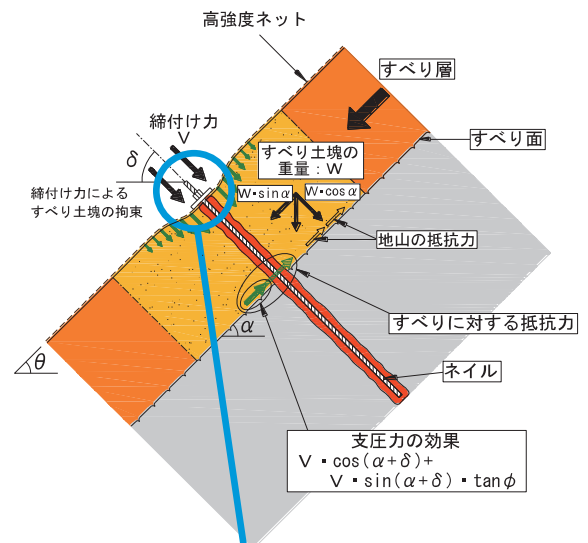
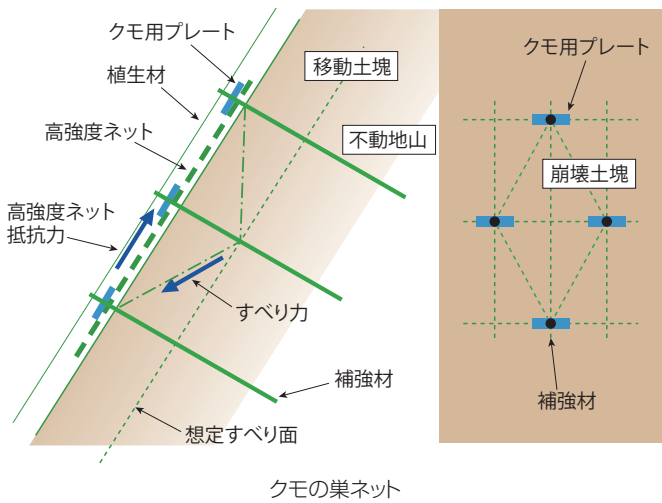
高強度ネットとアンカーピンを組合せることで、のり面の表面保護対策や、既設吹付のり面の表面剥離・脱落対策として使用することができます。

製品の種類

（単位：m）

工法	対応すべり層厚	補強材間隔	高強度ネットの表面処理	用途
クモの巣ネット	3.0	～2.0	亜鉛アルミ合金+PET加工	表層すべり、既設吹付のり面／既設擁壁の補修・補強
パワーネット	1.5	～2.5	亜鉛アルミ合金+PET加工 ／亜鉛アルミ合金	表層すべり、既設吹付のり面／既設擁壁の補修・補強
パワーネット（落石予防）	落石規模による	落石規模に合せて設計	亜鉛アルミ合金	落石予防
デルタックス	表面保護のみ	1本／ m^2	亜鉛アルミ合金+特殊めっき	表面保護

構造



実物実験



実物実験

施工事例



施工事例 (パワーネット (落石予防))

落石防護

落石予防

崩壊土砂
／土石流

地山補強
／植生

雪崩

工事